

大浦 由美 教授 博士（農学） 名古屋大学
OURA Yumi

専門分野：森林・林業政策、森林レクリエーション、都市農村交流、協働
研究内容：豊かな森林環境を育む社会経済システムのあり方
主な担当科目：観光資源と地域コミュニティ、地域と自然のストーリー

木川 剛志 教授 博士（工学） 京都工芸繊維大学
KIGAWA Tsuyoshi

専門分野：建築・都市形態学、映像を用いた地域プロデュース、地域研究
研究内容：都市カーネルの抽出とその可視化
主な担当科目：地域映像プロデュース、観光地エスノグラフィー

木村 ともえ 准教授 経営情報修士（専門職） 法政大学
KIMURA Tomoe

専門分野：観光開発、観光地プロデュース・プランニング
研究内容：観光資源の価値、観光開発のプロセスや管理
主な担当科目：観光地プロデュース、観光ツアープランニング

佐々木 壮太郎 教授 修士（経営学） 横浜国立大学
SASAKI Sotaro

専門分野：消費者行動、マーケティング、市場の進化 / 変化
研究内容：消費者の購買意思決定プロセス
主な担当科目：観光地マーケティング

出口 竜也 教授 経営学修士 神戸商科大学
DEGUCHI Tatsuya

専門分野：経営理念、経営組織、経営戦略、比較研究、経営人類学
研究内容：経営学における人類学的アプローチの有効性
主な担当科目：ビジネスモデル、観光地における経営理念

飯干 淳志 客員教授
IIHOSHI Atsushi

株式会社高千穂ムラたび 代表取締役
専門分野：グリーンツーリズム、農村ビジネス

香月 義之 教授 博士（技術・革新的経営） 同志社大学
KATSUKI Yoshiyuki

専門分野：観光データ分析、観光地ブランド、観光地域づくり
研究内容：観光地における魅力向上要因について
主な担当科目：観光地データ分析演習、観光地経営戦略演習

北村 元成 教授 修士（デザイン学） 筑波大学
KITAMURA Motonari

専門分野：グラフィックデザイン、ブランドデザイン、サイン
研究内容：観光におけるアイデンティティのデザイン
主な担当科目：観光地ビジュアルデザイン、観光地マーケティング

ザイナル・アビディン・フスナ 准教授
ZAINAL ABIDIN Husna PhD (Tourism Management) University of Surrey

専門分野：Tourism Management、Tourism & Technology
研究内容：Researching the themes of tourism and technology, service design and tourism management.

竹林 浩志 教授 修士（商学） 関西大学
TAKEBAYASHI Hiroshi

専門分野：観光戦略、組織、リーダーシップ
研究内容：観光地における戦略と意思決定
主な担当科目：観光地における経営戦略、リーダーシップとコミュニケーション

松田 敏幸 特任教授 博士（政策科学） 同志社大学
MATSUDA Toshiyuki

専門分野：観光戦略、観光政策、地域振興
研究内容：観光地域マネジメントと地域価値創造
主な担当科目：観光地経営戦略演習、観光地域マネジメントの潮流

橋川 史宏 客員教授
HASHIKAWA Fumihito

一般社団法人ツーリズムみはま 理事
元株式会社伊勢福（おかげ横丁）相談役
専門分野：エコツーリズム、地域の保全と復興

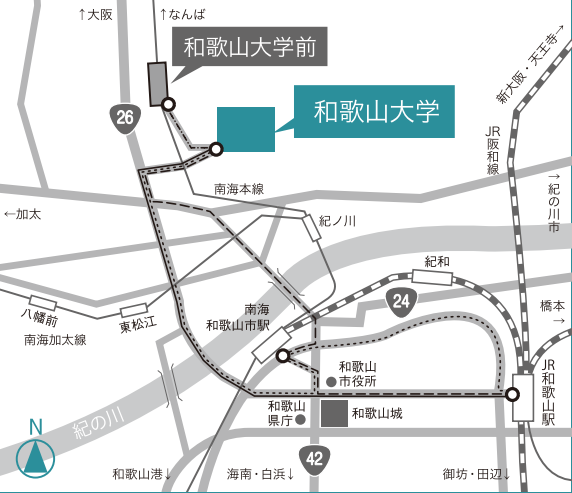
和歌山大学大学院 観光学研究科

観光地域マネジメント専攻 専門職大学院

Graduate School of Tourism
Wakayama University

The Professional Graduate School of Destination Management

あなたと観光と地域を繋ぐ。



アクセス

南海和歌山大学前駅から
徒歩で約20分、和歌山バス（和歌山大学前駅東口バス停 和歌山大学行き）で約4分
南海和歌山市駅から
和歌山バス（4番乗り場 和歌山大学行き）で約20分
JR和歌山駅から
和歌山バス（4番乗り場 和歌山大学行き）で約30分

お問い合わせ

和歌山大学大学院 観光学研究科

Graduate School of Tourism Wakayama University
<https://www.wakayama-u.ac.jp/tourism/>
〒640-8510 和歌山県和歌山市栄谷930
Phone 073-457-8547
E-mail kanjimu@ml.wakayama-u.ac.jp



tourism

Love your place
Share it with the world



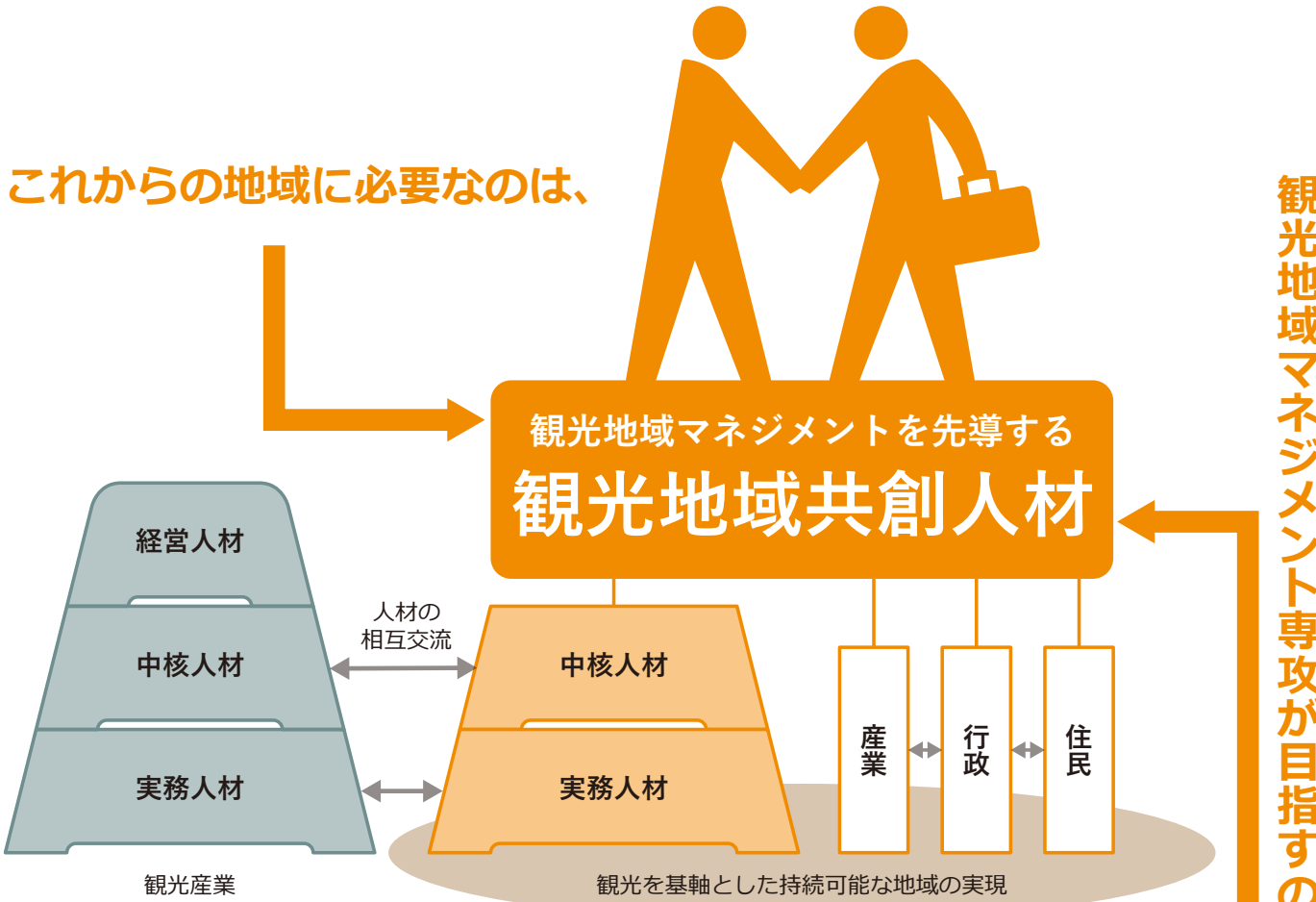
研究科長からの
メッセージ

和歌山大学が考える「観光」は、旅行会社やホテルといった一部の企業による事業だけではなく、あらゆる産業、すべての住民が参加する「観光地域」全体の営みを指しています。しかし、その牽引役はこれまでの大学教育では養成されてきませんでした。そこで、和歌山大学では既存の大学院博士課程とは別に、日本初の観光分野の専門職大学院を設置し、観光を基軸として地域の新たな価値を共に創造し、持続可能な地域の実現を先導する「観光地域共創人材」を養成することになりました。

在籍するスタッフは、理論と実践の両輪になるよう、これまで全国各地をフィールドに観光学研究を展開してきた教員に加え、新たに観光地域マネジメントで豊かな経験を持つ実務家教員を配置して、皆さんの入学をお待ちしています。ぜひ一緒に観光地域の明るい未来を創っていきましょう！

大浦 由美 研究科長

これからの地域に必要なのは、

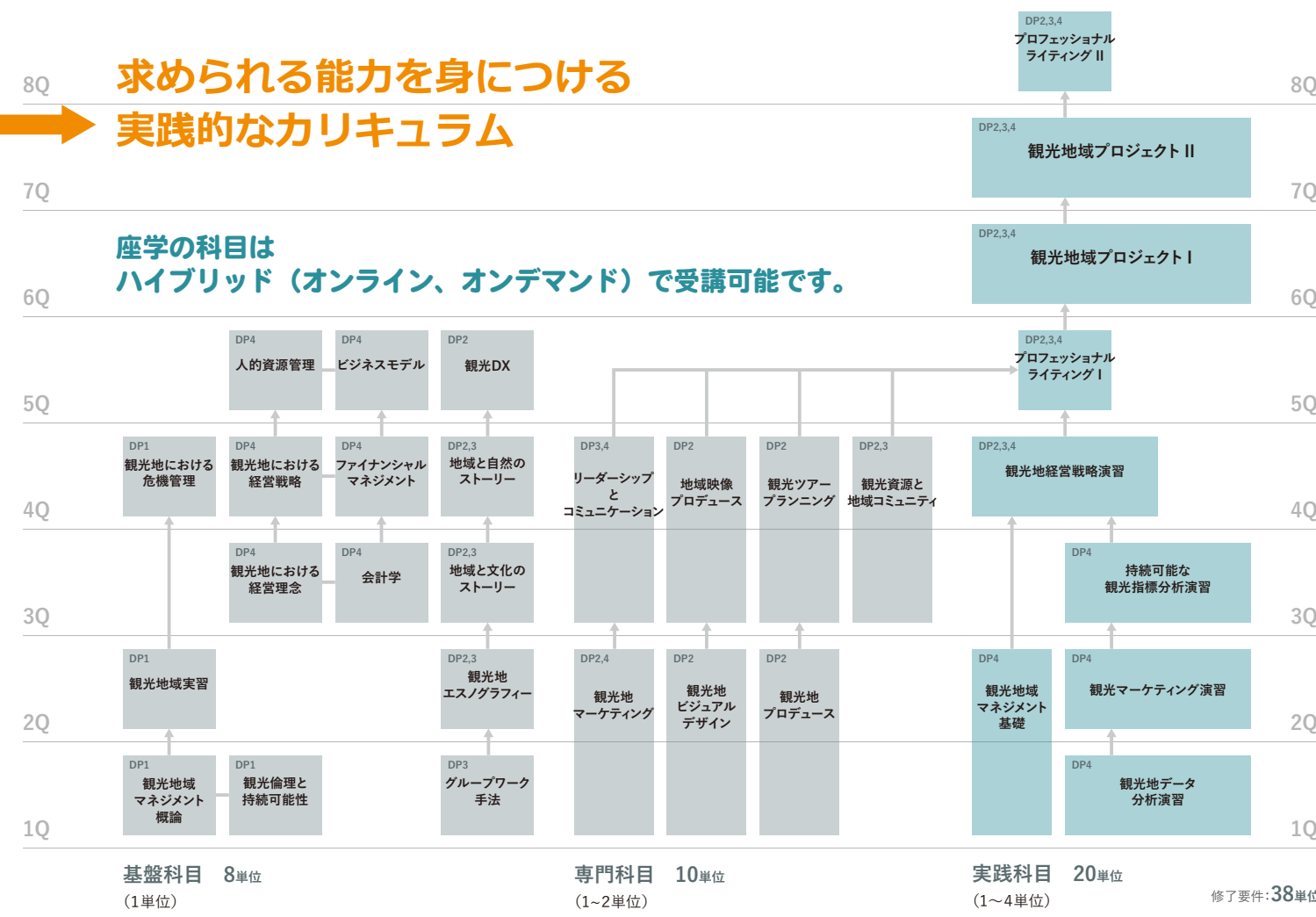


ディプロマ
ポリシー

DP1 観光倫理と持続可能性の理解	DP2 地域価値の創造実現能力	DP3 地域社会との協働的関係性構築能力	DP4 データ分析に基づく戦略的意思決定能力
観光地の地域課題および地球規模の社会課題に対し観光が果たしうる役割について、観光倫理と持続可能性の視座を通じた深い理解を有している。	地域が有する顕在的・潜在的な観光資源を基礎として、地域の社会的価値を創造し具現化する能力を備えている。	自立し持続可能な観光地域の実現に向けた共通目標設定のため、地域社会との建設的なコミュニケーションに基づく協働的関係性の構築能力を備えている。	観光地域マネジメントに必要な情報を効率的に収集・整理した上で、定量的・定性的手法によるデータ分析を実施し、戦略的意思決定を先導する能力を備えている。

求められる能力を身につける
実践的なカリキュラム

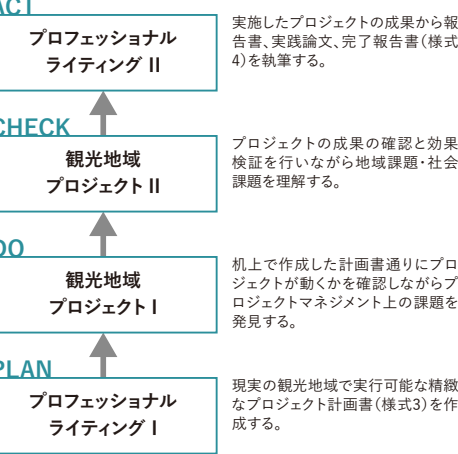
座学の科目は
ハイブリッド（オンライン、オンデマンド）で受講可能です。



カリキュラム
ポリシー

CP1 基盤科目	CP2 専門科目	CP3 実践科目
地域課題や社会課題を理解し、地域の資源から社会的価値を見出すとともに、それらに対応した観光地域マネジメントに必要な基礎的な概念・知識・能力を身につけるための基盤科目を置く。	地域社会との協働により、地域固有の観光資源を地域の社会的価値として磨き上げ、高付加価値・革新的な観光地域の実現を目指すための専門的な知識を学ぶ専門科目を置く。	観光地域マネジメントに必要な情報の収集・整理・分析のための知識・能力を身につけ、実地におけるプロジェクトの実践を通じて観光地域の戦略的意思決定を総合的に学ぶ実践科目を置く。

観光地域プロジェクトの流れ



DMOなどの観光地域団体が抱えるリアルな課題に対して、キャンパスで学んできた知見をもとに、教員とメンターのチーム指導のもと学生がプロジェクト計画を立て(プロフェッショナルライティング I)、計2ヶ月間、観光地域でリアルなプロジェクトを実施し(観光地域プロジェクト I, II)、報告書にまとめ実践論文として発表する(プロフェッショナルライティング II)。

観光地域プロジェクトを支える体制

